

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

研究課題名	外来抗菌薬のAccess比における予防/長期投与抗菌薬の影響評価 ～多施設共同調査研究～
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院 薬剤部 多賀 允俊
研究期間	研究実施許可日 ～ 2027年3月31日
対象	2023年10月1日～2025年9月30日までの間に、金沢医科大学病院または公立穴水総合病院または公立南砺中央病院で20歳以上の方に歯科以外で処方された抗菌薬
当該研究の意義・目的	現在、施設間でWHO-Access比を比べ、サーベイランスに参加する施設の上位30%が抗菌薬適正使用体制加算を算定できる仕組み（診療報酬）となっていますが、診療対象の異なる施設間でAccess比を比べることが適切ではない可能性があります。今回の研究は、Access比を施設間で比較することの問題点を明らかにすることです。
方法および研究で利用する試料・情報の取得方法	本研究は、各病院内に蓄積された処方箋の情報から年齢、処方された抗菌薬の種類、用法・用量、処方日数等のデータを収集し、得られたデータからWHO-Access比を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する外部への試料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究代表施設・代表者	金沢医科大学病院 薬剤部 多賀 允俊
研究組織	公立穴水総合病院 薬剤部 中山 晃次 公立南砺中央病院 薬剤科 讓原 千広

問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 薬剤部 多賀 允俊 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（25368）
------	--

作成日：2026年2月3日